

1. 北海道（地域別調査機関：（株）北海道二十一世紀総合研究所）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	家電量販店（店 長）	来客数の動き	・競合店が11月に閉鎖したことにより新規顧客が増えた。
		観光名所（役 員）	販売量の動き	・クリスマスイベントの効果により函館への観光入込が好調であり、ロープウェイ利用客は12月としては過去最高を見込んでいる。
	やや良く なっている	家電量販店（店 員）	販売量の動き	・12月はブラウン管TVが落ち込んだものの、DVDレコーダや乾燥機能付き洗濯機が良く売れ、前年並みの売上となった。
旅行代理店（従 業員）		販売量の動き	・海外旅行の申込件数が回復基調にある。ただし、12～1月が増えているが、2月以降の動きが全く読めず、年末年始だけなのかもしれない。	
設計事務所（所 長）		来客数の動き	・同業者のなかでも、良いところと悪いところをはっきり分かれているが、忙しいところが増えているように感じる。	
変わらない		商店街（代表 者）	お客様の様子	・12月は全般に雪が少なく、降ってもすぐに溶けるため、靴や衣料品が不振であり、全体としては変わらない。年末の福引きなどの企画も吸引力を失ってきている。
		商店街（代表 者）	来客数の動き	・降雪のある日や寒い日などは人出が少なくなるように、天候により商店街の来訪者が変化する。また、客の低単価志向が相変わらず続いている。
		商店街（代表 者）	お客様の様子	・買物に対する客の慎重さは依然として続いている。ただし、以前と比べると購買意欲に少し明るさを感じられるようになった。
		商店街（代表 者）	お客様の様子	・商品を買う際の客の品定めが慎重であり、買上金額が少なくなってきたことが引き続き見受けられる。
		一般小売店 〔酒〕（経営 者）	単価の動き	・ウイスキーなど高額商品の販売が良くないものの、低額の焼酎などが伸びている。
		百貨店（売場主 任）	お客様の様子	・1月になったら売り尽くしセールのため商品が大幅に値下げになるので、前年と同様に1月に入ってから買おうとする客が今年も非常に多く見受けられる。
		百貨店（販売促 進担当）	販売量の動き	・12月も暖冬で降雪が少ないため、重衣料の動きが鈍い。すでに1月から始まる冬物セールで買おうと、消費者も「待ち」に入っている。
		コンビニ（エリ ア担当）	競争相手の様子	・業界全体として、売上は前年比で上昇基調がうかがえる。
		コンビニ（エリ ア担当）	単価の動き	・相変わらず買上時の商品単価が低下している。
		コンビニ（店 長）	来客数の動き	・酒の販売免許を取得できたため、単価についてはかなり良い方に改善されたが、来客数については現状が一杯一杯であり、全体としては変わらない。
		家電量販店（経 営者）	お客様の様子	・来客数が前年に比べて減っている。
		住関連専門店 （経営者）	来客数の動き	・例年だとこの時期は売れて忙しい時期だが、さっぱり売れず、来客数も落ち込んでいる。商店街への来街数、現金つかみどりバーゲンの売上も前年より悪いようだ。
		住関連専門店 （営業担当）	お客様の様子	・売上の時期にタイミング良く雪が降り、衣料品・靴などの季節商品の動きが良い。しかしながら、気温が上がると一気に売上がダウンするなど、1か月を通して前年を維持するのが精一杯である。
		その他専門店 〔医薬品〕（経 営者）	販売量の動き	・年末の購買量は3か月前とは一緒にできないが、明らかに購入個数は減っている。年末全体としてはそれなりの商品の動きはあるが、数年前の3分の2くらいにダウンしている。
		高級レストラン （スタッフ）	販売量の動き	・クリスマス・年末商品の販売量が全体的に落ち込んだ。販売量の減少は考慮していたが、予想以上の落ち込みであり、全体として状況は変わらない。
高級レストラン （スタッフ）	来客数の動き	・クリスマス期間に合わせたメニューを準備していたが、来客数・客単価とも前年を下回った。		

	高級レストラン（スタッフ）	お客様の様子	・春から外食控えが続いていたが、ディナーの売上がようやく前年を超えたほか、個室・飲食とも売上が前年並みになったものの、直前の予約客が多く、例年のように予約をしないで来店するフリー客が減少しているため、全体としては変わらない。
	スナック（経営者）	来客数の動き	・これまで30年間仕事をしているが、今年の12月は一番悪い年になったように思う。居酒屋などは前年と変わらないかもしれないが、クラブやキャバレーに関しては最も低迷している気がする。
	観光型ホテル（経営者）	来客数の動き	・観光客の入込が安定しており、あまり動きがない。
	旅行代理店（従業員）	来客数の動き	・ここ数か月の動向に変化はなく、前年より1割程度減少している状況が続いている。販売量も前年を下回っている。
	タクシー運転手	来客数の動き	・不景気のせい、年末の忘年会シーズンでも週末以外は夜の人出も少なく、例年に比べるとタクシーの利用客が減っている。暖冬で雪も年末まで降らなかったこともあり、25日までの利用が極端に少ない。
	タクシー運転手	お客様の様子	・例年12月は輸送繁忙期となるが、降雪量が少ないせい、客の利用頻度が少なくなっている。また、深夜のススキノからの利用が前年より少ない。
	タクシー運転手	販売量の動き	・タクシー業では1年のうちで最も収入の得られる時期だが、不景気のせい、忘年会を自粛する人達が増え、また忘年会をしても1次会で帰宅する人が目立っている。
	美容室（経営者）	来客数の動き	・年末年始といっても通常の月からみて、大きな変化は感じられない。
やや悪くなっている	商店街（代表者）	お客様の様子	・防寒物が立ち上がり時期からピークのないまま減速してしまった。客の防寒に対する購買意欲の低下が感じられた。
	百貨店（売場主任）	お客様の様子	・高額品の動きが厳しい。暖かいせいもあって特にコート関係の動きが非常に厳しい。
	スーパー（店長）	販売量の動き	・クリスマス・年末と節約型の買物が非常に目立っている。特に素材を購入して料理を作るという動きが極端に減少しているように感じる。お節材料では、年末の販売数が前年の半分以上となる商品もあるなど、非常に厳しい状況である。
	スーパー（店長）	お客様の様子	・来客数・売上とも前年を下回っており、非常に厳しい状況である。12月商戦の中で大きな割合を占めるクリスマス商戦も全くの低調に終わった。暖冬の影響も予想以上に厳しく、今後の年末商戦も売上の減少が危惧される。
	スーパー（店長）	単価の動き	・客単価が前年比で10%以上落ち込んでいるなど、客は必要な物を必要なだけしか買わない傾向にある。来客数も前年をやや下回っている。
	コンビニ（エリア担当）	競争相手の様子	・スーパーの新規出店と酒の免許の自由化に伴う酒販店の増加により、競合環境が厳しくなっている。
	衣料品専門店（店長）	単価の動き	・暖冬のため冬物衣料も良い商品が売れなくて困っている。
	衣料品専門店（店長）	販売量の動き	・ボーナス商戦を迎えたが、アパレル業界全体では購買率が低下しており、景気の悪化を感じている。
	家電量販店（地区統括部長）	販売量の動き	・映像商品は液晶・PDP等の薄型テレビ、DVDが好調に推移しているものの、暖冬の影響で季節商品が不調である。
	乗用車販売店（役員）	販売量の動き	・低価格商品にやや動きがあるものの、高価格商品の動きが鈍い。
	住関連専門店（従業員）	販売量の動き	・年末にもかかわらず、販売量が伸びなかった。
		旅行代理店（従業員）	来客数の動き
	タクシー運転手	来客数の動き	・忘年会シーズンでもほとんどの人が1次会で帰り、2次会、3次会などで深夜までいる人は極端に少ない。観光客についても、旅館・ホテル等は稼働率が85%程度であり、業界全体としての売上も落ちている。

		その他レジャー施設（職員）	単価の動き	・クリスマスに小規模のイベントを開催して集客はしたものの、無料配布された割引券を使用する客が多く、客単価が非常に低かった。人件費を除くと採算ぎりぎりであった。
悪くなっている		衣料品専門店（店員）	単価の動き	・商品の動きは、低単価商品中心の動きになっているため、単価が低下し、売上も減少している状況である。クリスマスシーズンのギフト需要においても1万円以上の商品の動きが前年より悪く、1万円以内で考えている客が非常に目立っている。
		一般レストラン（スタッフ）	来客数の動き	・今年はスキー場の積雪が遅く、例年に比べてスキーツアー客が大幅に減少したこともあり、来客数は前年に比べて15%ほど減少している。
		観光型ホテル（経営者）	販売量の動き	・来客数、宿泊単価をはじめ総消費単価いずれも不調である。業界では、集客を見込んでの安価募集も盛んだが、さほど奏功していないと聞いている。
		旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・年末年始の旅行需要が例年並みに戻らない。
		住宅販売会社（従業員）	来客数の動き	・マイホームセンター等の来場者が著しく減ってきており、非常に厳しい状況である。
企業動向関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	金属製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・年末ということもあり、やはり製品・商品が動く時期であるが、最近のなかでは良い状況である。
		輸送業（支店長）	取引先の様子	・中国のおう盛な需要・経済伸長により、鋼材・各種スクラップ・紙・魚類等、北海道からの輸出が大幅に増加している。2008年の北京オリンピックまでは継続が見込まれる。
		通信業（営業担当）	取引先の様子	・取引先の動向として、システム関係だけにかかわらず、新たなビジネス領域へ踏み出す動きなどが散見されるようになってきた。
	その他サービス業【システムハウス】（経営者）	受注量や販売量の動き	・長期的な案件が少しずつ出始めている。	
変わらない	食料品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・水産物最大の需要期を迎えているが、昨年あったBSE代替需要のような追い風がなく、また全国的な暖冬の影響もあり、引き続き前年よりも荷動きがやや悪くなっている。	
	食料品製造業（社員）	受注量や販売量の動き	・末端での物量在庫の減少に伴い、製造先への在庫及び生産リスクの依存が大きくなっている。歳暮ギフト・クリスマスギフトなど、一時的な需要の伸びはあるものの、一過性のものであり継続性に乏しい。	
	輸送業（経営者）	取引先の様子	・荷物の動きが依然として悪い。	
	輸送業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・飼料原料は1月より値上げとなることから、駆け込み需要による増量があったものの、内需貨物は依然として一進一退の状況である。	
	金融業（企画担当）	それ以外	・水産加工など食料品をはじめとする製造業はまずまずであるが、公共工事が削減されている建設業、販売価格低下の影響を受けている小売業など、非製造業では厳しい。	
	広告代理店（従業員）	取引先の様子	・地元企業の倒産や再建に向けた社長交代など、ネガティブな状況が相次いでいる。	
	その他サービス業【建設機械リース】（支店長）	競争相手の様子	・商材が相変わらず少ないうえ、少ない商材のなかで競合状態が激しい。	
	その他非製造業【機械卸売】（従業員）	取引先の様子	・牛のふん尿が地下に浸透するのを防ぐ堆肥場の建設が各地で相次いでいる。特に地方の鉄骨業者では数か月分の仕事を抱えており、一般鉄骨の仕事の減少を補っている。	
やや悪くなっている	食料品製造業（団体役員）	それ以外	・年間無休の店舗展開の影響により、年末商戦の売上が毎年後退しており、商品単価が安くなるとともに受注数量も減少している。国の財政赤字や増税・年金の不安などにより消費需要も落ち込んできている。	
	その他企業【コンベンション担当】（従業員）	受注量や販売量の動き	・忘新年会の動きが悪い。また、少雪の影響でスキー客が減少している。	

	悪く なっている			
雇用 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	求人情報誌製作 会社（編集者） 職業安定所（職 員）	求人数の動き 求人数の動き	・ 求人件数がほぼ全業種にわたり前年を上回った。 ・ 新規求人数に占めるパートの割合はほぼ横ばいであるが、求人数そのものは前年から増加している。
	変わらない	求人情報誌製作 会社（編集者）	求人数の動き	・ 求人広告件数は若干の増加となっているものの、求人決定率は低下傾向にあり、全体としては変わらない。
		職業安定所（職 員）	採用者数の動き	・ 前年度同様に12月の就職件数が少なくなっている。
	やや悪く なっている	新聞社 [求人広 告]（担当者）	周辺企業の様子	・ 景況が回復の兆し有りとの観測もあるようだが、広告業界にまでは波及はしていない模様だ。製造業の広告出稿は依然として低調の感がある。
		職業安定所（職 員）	求人数の動き	・ 有効求人倍率が前年を下回ったことに加えて、新規求人の4割近くがパート求人であり、改善の兆候は見受けられない。
	悪く なっている	-	-	-